

6月6日の議会運営委員会において配付にとどめるものと決定したものです。

## 陳 情 文 書 表

平 2 9 陳 情 第 1 9 号		平成 2 9 年 5 月 3 0 日 受 理
件 名	中野健康センターの使用料を現行どおり維持することを求める陳情	
陳 情 者	秦野市北矢名 5 6 - 9 公民館等公共施設の使用料値上げ問題を考える会 代表 平井 洋子 秦野市曲松 2 - 5 - 2 2 平和・民主・革新をめざす秦野市懇談会 事務局長 太田 潤七	
陳 情 の 要 旨		
<p>市は、平成 2 8 年 1 0 月に秦野市中野健康センター（以下「中野健康センター」という）の使用に係る使用料を引き上げると公表しました。</p> <p>市は、「中野健康センター」について、「市民の健康の保持増進及びふれあいの場」として設置しました。</p> <p>平成 2 7 年度、「中野健康センター」で市民の健康の保持増進やふれあいの施設として、保険事業を実施し、市民の健康増進事業等に参加した市民等は、延べ 2 9, 6 0 0 人以上でした。</p> <p>この様に多くの市民が「中野健康センター」を利用しています。</p> <p>私たちは、市が現行使用料を引き上げなければならない財政的な問題は無いと考えます。</p> <p>市は、「中野健康センター」の利用者にこれ以上の負担を求める道理と根拠はありません。</p> <p>まずその 1 は、市監査委員が平成 2 7 年度決算の市の主な財政指標の状況で、「財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率」を挙げる財政運営を評価しています。</p> <p>その 2 は、市が平成 2 8 年 1 1 月 1 日発行「広報はだの」で市の財政の健全度について、「本市の財政は財政悪化の目安とされる『早期健全化基準』を全ての項目で下回り、前年度までと同様、健全な状態を維持しています。」と自ら評価しています。</p> <p>以上のように市は、「市の台所事情は、健全財政の維持」と認めています。従って、下記の項目を陳情します。</p> <p>陳情項目 中野健康センターの使用料は、現行どおり維持すること。</p>		